

定年退職後も
子育て中でも働ける

生活に合わせた 働き方を見つける。

就労意欲を持つ人が増加
時間や場所の制約の中で求められる仕事が多様化
ライフスタイルに合わせた働き方をサポートしています



生き方や生活に大きく関
わる「仕事」。いざ仕事
をしようとしても、子育てや
介護などの理由で思うように
仕事を始められないことがあ
ります。特に出産や育児など
で仕事を離れると、復帰する
ことは容易ではありません。
場所や時間などの制約にと
らわれず、意欲や能力を持つ
人が活躍できる場所が求めら
れています。

市ではハローワークと協
し、川西しごと・サポートセ
ンターで社員やアルバイトの
求人情報を紹介。さらなる就
労支援として、2年前から新
たな事業を始めています。
1つは在宅就業に関する講
座を開設。インターネットを
使って仕事を受け、職場に通
うことなく、自宅などで働く
ことができます。子育て中の
母親や外出が難しい高齢者な
どのニーズに合う働き方
です。一方で、副業が許される
企業も現れ、会員の選択肢
の1つとなってきました。
もう1つは「川西女性起業
塾」。趣味や特技を生かす女
性起業家が増加。自宅で開業
したりインターネット上で販
売したりでき、ますます需要
が高まっています。
在宅就業も起業も、働く環
境や仕事の進め方を自分で選
ぶことができる働き方です。
それ以外にも、自分に合う
仕事ややりたい仕事に就いた
めの方法などを相談できる
キャリアカウンセリングも実
施。働きたいと考える人をサ
ポートし、新しい働き方を提
案しています。

Information

契約社員やパート、アルバイトなど 契約ルールが変わりました

短期間の契約で働いている契約社員やア
ルバイトなどの処遇改善と雇用安定のため
の「無期転換ルール」が、25年から始まっ
ています。同一事業者と労働者の間で、有

期労働契約が5年以上繰り返し更新された
場合、労働者から申し込むことで、無期限
の労働契約に転換することができます。

1年契約の場合は5回目の更新後の1年
間に、3年契約の場合は1回目の更新後の
3年間に、無期転換の申し込みができます。
詳しくは兵庫労働局 ☎ 078 (367) 0820 へ。

特集

子育てや介護で時間がない
退職しても、まだまだ働ける
今の生活を維持しながら働きたい
仕事を通じて社会とつながりたい
そう感じている人も多いのではないのでしょうか
私らしく仕事をするためのヒントを探ります

問い合わせ

産業振興課 ☎ (740) 1162

私と仕事





川西女性起業塾 1 期生
乾 雅美さん

ネットワークを 作り出せる場

起業して、大切だと感じるのは、つながり。お客さんともそうですが、女性起業家同士で助け合うことも多いんですよ。自宅です。自宅で「ナチュラヘルシーラボ HerbalHolly」を開業している乾雅美さん。川西女性起業塾の1期生が立ち上げた、「かわにし Woman Create (ウーマンクリエイト)」のメンバーです。「塾に参加する前から起業していましたが、基礎から学びたくて女性起業塾に参加しました。また、以前から市内の起業家とネットワークを作りたいと思っていたんです。自宅でサロンを始めて今年で9年目ですが、近くに住む女

性起業家とつながる機会って、なかなかないんですよ。塾が終わった後に、有志の1期生が集まってウーマンクリエイトを立ち上げられたのは、財産になっています。起業すると、集客のことやPRのことなど、悩むことが多いと乾さん。ウーマンクリエイトでは、女性起業家向けの「お悩み相談会」を、定期的に開催しています。「フラワーアレンジメントやウェブデザインなど、メンバーがしている事業はさまざま。仕事のことで悩んでも、一緒に考えてくれるので心強いですね。相談会は、誰でも参加が可能です。起業したものの、1人で悩んでいる人は相談に来てほしいですね」。昨年11月には、ウーマンクリエイトで手作り雑貨の販売やワークショップを出展した、「クリエイティブフェスタ」を開催。幅広い年齢層の人が訪れました。「このイベントは、メンバーの発表の場にもなっているんです。今年も11月に行う予定なので、足を運んでもらえるとうれしいですね」

自分のペースで 働けるのが魅力

在宅就業は、自分の時間に合わせて働けるのが魅力。子育て中の人や介護をしている人も、環境に合わせて、無理なく仕事ができます。そう話すのは、クラウドワーカーの森本千咲子さん。5年前から、在宅就業をしています。「妊娠している時期に、何かしたいなと思っていたところ、在宅就業という働き方を見つけた。パソコン操作には慣れていたので、データ入力の仕事から始めたんです。仕事の種類はたくさんあるので、スキルに合わせて選べるのもメリットですね」。在宅就業といっても、仕事は仕事。利用する際には、責

任感を持って仕事をしなければならぬと森本さんは話します。「楽に稼げるということはありません。多い時には4社と契約していましたが、子育てと両立させるのは簡単ではありませんでした。自宅で仕事を分ける分、プライベートと仕事の境界がいまいちにならないよう、自分でコントロールしないといけないのも大変です。慣れてくればペースもつかめると思うので、まずは無理せず始めることが大切だと思います」。クラウドワークスから声が掛かり、在宅就業促進支援事業の説明会に先輩ワーカーとして参加。それをきっかけに、講習会のサポート役などをしていきます。「前から在宅就業という働き方があることを、みんなに伝えたくったんです。市の在宅就業促進支援事業は、選択肢が広がるきっかけになると思います。事業の利用者同士が交流できる、『コワーキングスペース』を昨年度に引き続き、定期的に開催する予定なので、興味のある人は参加してほしいですね」



クラウドワーカー
森本 千咲子さん

知っておきたい 起業の基礎を伝える

(株)リフェイス 代表取締役 中村佳織さん



中小企業診断士として活動をしていることもあり、昨年度から川西市の女性起業塾に携わっています。日本では、終身雇用の考え方が根強いですが、結婚や出産を機に仕事を辞めた女性が、子育てが落ち着いた頃に再就職するのは簡単

ではありません。そんな中で、自分のスキルを生かし、起業したいと考える女性が増えています。インターネットが普及し、手軽に商品を販売できるようになったのも理由の一つではないでしょうか。また、仕事を定年退職してから、第二の人生として起業を選択する人もいます。稼ぐことだけが目的ではなく、生きがいを目的とする人も多いですね。実は、男性が参加する起業セミナーには参加しづらいという女性が結構いるんです。女性起業塾は、文字通り女性だけなので、参加へのハードルが低く、ニーズにマッチしていると思います。もちろん、起業にはリスクが伴います。女性起業塾では、起業する上での心構えなど基礎的なことを中心に、本格的に起業する前に押さえておきたいポイントを伝えています。SNSのグループなどを介して、受講者同士でネットワークを築けることも魅力ですよ。起業を考えている人は、ぜひ参加してもらえればと思います。

生活に合わせて働く 始めの一步を支援

(株)クラウドワークス 田中健士郎さん

クラウドソーシングを使った在宅就業。利用者のほとんどが、子育てや介護などにより外で長時間働くことができない人や、フルタイムで働く必要のない人です。それだけで、生計を立てていこうとしている人はあまりいません。こつをつかむまではアルバイトよりも収入が少ないこともありますが、自分のペースで仕事ができます。就職活動で、在宅就業での経験が役立つこともあります。例えば、ライティングの仕事では文章校正や情報収集の力が身に付きます。それが大きな武器になって、新聞社へ就職した人やライターとして専属契約した人もいます。

さらに、質を保つ、納期を守るなど、仕事をする中で基本的なことを忘れずにいることが、会社に就職したときの精神的な壁を低くすることにもつながります。市場規模はここ数年で約3倍になり、仕事を依頼する企業も在宅就業サービスの登録者数も増加しています。でも、インターネットでの顔の見えないやり取りのため、最初は不安を感じる人も多いようです。その点では、市が技術を身に付ける講座や参加者同士がつながるための交流会を開催するなどの支援を行っていることで、安心して始めやすい環境にあると思います。在宅就業の支えになるのは、相談相手がいること。近隣に住む仲間とともに、一步を踏み出す人が増えればと思います。



あんばい
をまち
かわはし

まずは、市の事業を活用する

市では、多様な働き方を実現するための事業を実施しています。5月からは在宅就業促進支援事業利用者の募集がスタート。また、女性起業塾を今年も開催する予定です。「何から始めれば良いかわからない」という人も、まずは市の事業を活用してみてください。

問い合わせ 産業振興課 ☎(740)1162

■在宅就業促進支援事業

在宅就業促進支援事業の利用者を募集。市では、インターネットで仕事の受発注ができるクラウドソーシングを利用しています。

今年度は、在宅就業の体験もできる入門セミナーを開催する他、必要な知識が学べる講座を動画で配信。動画では、定番業務であるライティング（記事執筆）のノウハウを学ぶことができます。

対象はパソコンを自宅で使用でき、インターネット環境が整っていて（※クラウドワークスに登録できる）市民です。希望者は、申し込みフォーム（<https://jp.research.net/r/Z859Z9S>）から住所、氏名、電話番号、メールアドレスを、5月1日（火）から31日（木）までに送信してください（入門セミナーは定員超過の場合抽選）。

在宅就業については在宅就業応援ナビ（https://crowdworks.jp/lp/kawanishi_city）へ。

■川西女性起業塾

起業の基礎を学べます。今年も塾生を募集予定。募集時には、広報かわにしでお知らせします。

同塾の第1期生が立ち上げた「かわにし Woman Create」は、第3火曜日にアステ市民プラザで活動しています。同グループについて、詳しくは乾さん

育児や介護との両立などニーズが多様化する中、就業機会の拡大や能力を存分に発揮できる環境をつくる必要となつていきます。また、退職した高齢者のスキルをどう生かしてもらうのかも、今後の課題です。市では、新たな仕事と雇用の創出のため、28年度から在宅就業への支援や女性の起業サポートなどを展開しています。



川西女性起業塾では、同塾1期生の有志が「かわにし Woman Create」を立ち上げました。昨年に初めてイベントを開催し、新たなつながりが生まれたようです。また、イベントが発表の場となり、参加者の意欲向上にもつながったと聞いています。同塾では1期生と2期生のつながりが生まれるなど、事業開始時点で考えていた以上にネットワークが広がったのは、素晴らしいことだと思います。同じような状況の皆さんが集まり、情報を交換できる場を持つことは、働き続ける上で非常に大切です。こういったつながりを応援し、事業のさらなる発展をめざしたいと考えています。



☎090(8755)5928へ。

■キャリアカウンセリング

第1～4月曜日（祝日の場合は翌日が第5週に実施）にパレットかわにしで、専門のカウンセラーが就職に向け、マンツーマンで指導します。

また、就職活動の継続を支援するため、必要に応じ、フォローアップカウンセリングを実施。カウンセリング内容の秘密は厳守します。

5月は7・14・21・28日の月曜日に開催。時間は、午後1時、2時、3時、4時で、各回50分程度です。カウンセリング希望者は、産業振興課に電話で予約してください。

意欲と能力のある人に 仕事と情報交換の場を

産業振興課長
千葉 信忠

「かわにし Woman Create」を立ち上げました。昨年に初めてイベントを開催し、新たなつながりが生まれたようです。また、イベントが発表の場となり、参加者の意欲向上にもつながったと聞いています。同塾では1期生と2期生のつながりが生まれるなど、事業開始時点で考えていた以上にネットワークが広がったのは、素晴らしいことだと思います。同じような状況の皆さんが集まり、情報を交換できる場を持つことは、働き続ける上で非常に大切です。こういったつながりを応援し、事業のさらなる発展をめざしたいと考えています。

キャリアカウンセリング

働き方・生き方を 一緒に考える

「相談に来た人には、まず、『この転機をチャンスとして生かすために、今何をすべきかを、慌てず、焦らず、諦めずに一緒に考えましょう』と伝えます」

キャリアコンサルタントの早川徹さん。市が、パレットかわにしで毎週月曜日に開催している、キャリアカウンセリングを担当しています。

カウンセリングでは、求人情報の探し方や履歴書・職務経歴書の添削、面接指導などをマンツーマンで実施。約50分にわたり、相談を受けます。「カウンセリングに来るのは40～60代の人を中心です。転職してキャリアアップをめざしている人や、定年後

の仕事を探している人など相談内容はさまざま。『川西ごと・サポートセンター』の勧めで、相談に来る人もいますね」

大切にしているのは、まず話を聞くことだと話す早川さん。相談者が本当にやりたい仕事を知った上で、どうすればその仕事に就けるのかを一緒に考えます。

「相談に来る人の多くが、十分な準備をしないで就職活動を始めます。しかし、慌てず立ち止まって考えることが大切なんです。これまでの人生を振り返り、自分がどのライフステージにいて、これからどう生きたいのかを、自問自答してもらおうようにしています。そうすれば、どういう道筋で進むべきなのかわってきます」

キャリアカウンセリングでは、仕事とのマッチングなどのアドバイスもしています。「資格やスキルに応じて、その人に合った仕事を見つけ、お手伝いもしています。また、定年退職後の働き方についても一緒に考えますよ。ぜひ、気軽に相談に来てください」



キャリアコンサルタント
早川 徹さん

キャリアサポートと就労体験支援 若年者の就業を 多角的にサポート

パレットかわにし2階の川西しごと・サポートセンター内にある「若者キャリアサポート川西」。おおむね40歳未満の若年者を対象に、書類の添削指導や面接対策、キャリア形成を踏まえた支援をします。

また、就労への第一歩を踏み出せるよう、若年者就業体験支援事業も実施しています。

若者キャリアサポート川西 ☎(764)6823

相談方法 相談は予約優先。事前に電話で若者キャリアサポート川西に予約をしてください

予約受付時間 午前9時～正午、午後1時～5時

■若年者向けキャリアカウンセリング

就労へ向けて、応募書類の添削や面接対策など、キャリア形成を踏まえた支援を行います。

日時 毎週月～金曜日の午前11時～正午と午後1時～4時（1回50分以内）

■労働生活相談

就労先の労働契約や生活にかかる金銭面などの相談に対する助言、情報提供を行います。

日時 毎週火・木曜日（祝日を除く）午前11時～正午、午後1時～午後4時

就労体験プログラム ☎(764)6823

市や近隣市町の民間企業などで3～4週間程度の就業体験をすることができるプログラムです。

体験先の業界や業種はさまざま、専門家のサポート体制も整っているため、安心して参加することができます。今年度は、夏ごろに申し込みを受け付ける予定です。申し込み方法など、詳しくは市ホームページか、就業体験プログラム事務局へ。